### 平成30年北海道胆振東部地震による被害の状況について

#### 1 地震の概要

9月6日午前3時7分、胆振地方中東部、深さ37キロメートルを震源とするマグニチュード6.7、最大震度7を記録する大規模な地震が発生。

#### 〈〈各地の震度〉〉

震度7 : 厚真町

震度6強:安平町、むかわ町

震度6弱: 札幌市東区、千歳市、日高町、平取町

震度5強:札幌市清田区・白石区・手稲区・北区、苫小牧市、江別市、三笠市、恵庭市、長沼町、

新ひだか町、新冠町

震度5弱: 札幌市厚別区・豊平区・西区、函館市、室蘭市、岩見沢市、登別市、伊達市、北広島市、

石狩市、新篠津村、南幌町、由仁町、栗山町、白老町

### 2 被害等の状況(平成30年9月25日現在)

#### (1) 概要

区分				内	容		
人的	死	者	41 人	厚真町36、苫小牧市2、新	ひだか町1、むかわ町1、札幌市1		
被害	負傷	易者	689 人	重傷 15、中等傷 8、軽傷 66	6		
	全	壊	167 件	安平町50、札幌市48、厚真	町 44、北広島市 13、むかわ町 12		
	半	壊	463 件	安平町 209、札幌市 163、厚	真町 32、むかわ町 31、		
住家	7		403 🕂	日高町23、北広島市5			
被害				札幌市 2, 299、安平町 1, 279	9、むかわ町 253、日高町 119、		
	一部	損壊	4,329件	千歳市 96、北広島市 75、平	取町 38、室蘭市 31、		
					苫小牧市22、長沼町22 ほか		
	<b>三</b>	<del>}</del>		最 大	現在		
住民	避難	所数	128	3 市町村、768 箇所	5 市町、17 箇所		
避難	避難	者数		累計 16,649 人	656 人		
	通行		通行止め	V	通行止め		
	道	路		道: 4路線 4区間	国道:通行止めなし		
ラ				道:14 路線 20 区間 路: 4 路線 6 区間	道 道: 7路線 10区間 高速道路: 通行止めなし		
1	 鉄			場・新幹線 全面運休	J R運行再開 (91.1%)		
,	,,, ,			国内線・国際線 全便欠航			
フ	空	港	その他:-		通常運航		
ラ	電	気	停電	295 万戸(道内全域)	停電 25 戸 (厚真町 25 戸)		
					全面断水		
1			全面断水		なし		
	水	道		勺8,000戸	一部断水		
ン			一部断水	++	3 市町 368 戸		
			43 市町	村 約 54,000 戸以上	(厚真町 217 戸、安平町 99 戸、 札幌市 52 戸)		
					不い光月1 0 <i>4 戸)</i>		

### (2)被害額等

# (道分及び市町村分)

# 【平成30年9月25日時点】

区	分		箇所(件)数	被害	額 (百万	円)	備考
		),	固川(円/奴	地震関係	停電関係	計	
総 務 部	施設被害		109	51	2	53	庁舎、私立文教施設 等の損壊
総合政策部	施設被害		12	2, 474	8	2, 482	苫小牧港等の損壊
環境生活部	施設被害等		_	4, 887	_	4, 887	水道施設、文化施設 等の損壊
保健福祉部	施設被害等		82	345	7	352	社会福祉施設等の損 壊
経済 部	商工被害		調査中	調査中	8, 208	8, 208	飲食料小売業の商 品・在庫等の廃棄
農作物被害			0. 2ha	5	_	5	トマトの落果
	収穫物被害		286t	調査中	32	32	馬鈴しょ、かぼちゃ 等の廃棄
	家畜被害		376, 762頭・羽	調査中	63	63	鶏・豚等のへい死、 乳用牛の廃用
	畜産物被害		23, 787t	調査中	2, 424	2, 424	生乳、枝肉・卵の損 失
農政部	営農施設被害		94	91	_	91	畜舎等の損壊
	農協等施設被害	<u> </u>	36	1,844	_	1,844	共同利用施設の損壊
}	地方公共団体施	超設被害	1	162	_	162	競馬場の損壊
	農地・農業用施設等	<b>等被害</b>	297	9, 306	_	9, 306	農地への土砂堆積、 用排水路等の損壊
	採草放牧地被害	Ē	0.3ha	1	_	1	採草放牧地の崩壊
	小	計	_	11, 409	2, 519	13, 928	
	漁港施設		17	1,014	_	1,014	漁港施設の損壊
	水産施設		9	5	2	7	水産施設、共同利用 施設の損壊
	種苗・水産物等	È	15	_	9	9	畜養魚のへい死、冷 凍品の溶解等
水産林務部:	林地・治山施設	L Ž	152	22, 522	_	22, 522	林地崩壊、治山施設 の損壊等
710至714万日	林道施設		221	4, 775	_	4, 775	林道の損壊等
	林業・林産施設	L Ž	15	42	_	42	木材加工、特用林産 施設等の損壊等
	特用林産等		18	0	81	81	きのこ類の廃棄等
	小	<b>計</b>	447	28, 358	92	28, 450	
		河川	83	15, 300	_	15, 300	河道埋塞等
	公共土木施設等	道路	490	64, 300	_	64, 300	崩土除去等
建 設 部	ムハエ小旭以守	橋梁	18	21, 200	_	21, 200	橋梁損傷等
			55	23, 500	_	23, 500	下水道・公園の損壊、 堆積土砂の排除等
	小計		646	124, 300	_	124, 300	
企 業 局	施設被害		4	128	_	128	水力発電施設、工業 用水道施設の損壊
教 育 庁	施設被害		311	調査中	調査中	調査中	学校、社会教育施 設、文化財の損壊
合	計		調査中	171, 952	10,836	182, 788	

## (3) その他:交通や観光等への影響

区分	と通や観光寺への影響 内 容
交 通 関 係 (総合政策部)	《鉄・軌道》 ・全線運休(JR北海道、JR貨物、札幌市、函館市、いさりび) (運転再開:9月7日 一部運行再開) ・現在、2,323.8 km/2,552.0 km (91.1%) の区間で運航 (9/25 現在) 《バス》 ・一般路線・都市間ともに主要バス事業者のほぼ全線運休 (運転再開:9月8日 ほぼ通常運行) 《フェリー》 ・通常運航 《航空・空港》 ・新千歳空港ターミナルビル閉館(開館:9月7日10時) ・新千歳空港発着便全便欠航 (運航再開:国内線:9月7日、国際線:9月8日)
観 光 被 害 等 ( 経 済 部) ※調査時点: 9月25日現在	《観光施設の被害》 [北海道経済部観光局調べ] (単位:件) 宿泊施設 道の駅 観光施設 その他 計 77 24 12 5 118  《キャンセルの状況》 [観光被害対策連絡会調べ] 区 分 キャンセル数 影 響 額 宿 泊 施 設 942千人泊 11,725百万円 観光・体験施設 69千人 250百万円 フェリー・遊覧船 22千人 40百万円 観 光 バ ス 4千人 374百万円 観光・バ ス 4千人 374百万円 で観光消費影響額の推計 [北海道経済部観光局] 約292億円 ※宿泊施設のキャンセル数をもとに、交通費や飲食・土産物消費などを含めた、観光消費の影響額を推計。
イ ベ ン ト (経済部)	《イベントの中止状況》 ・39 件 ※一部中止を含む。延期を含まない。 はこだてグルメサーカス 2018、釧路大漁どんぱく、さっぽろオータムフェスト 2018(一部中止) など

## 北海道胆振東部地震に係る市町村支援のための職員派遣状況

9月26日(水)13:00現在 総務部

			1 ¥L	
内 容	派遣先	派遣期間 (予定を含む)	人 数 (予定を含 む)	派遣元
避難所運営支援	厚真町	9/22~9/26		後志総合振興局、胆振総合振興局
		9/23~9/27		総務部、環境生活部、経済部、農政部、石狩振興局、空知 総合振興局、オホーツク総合振興局
		9/24~9/28		渡島総合振興局、檜山振興局、上川総合振興局
		9/25~9/29	4名	道立病院局、人事委員会事務局
		9/25~9/30	2名	日高振興局
		9/26~9/30	4名	後志振興局
		9/7~9/25		総務部、総合政策部、環境生活部、保健福祉部、経済部、農政部、水産林務部、建設部、出納局、道立病院局、監査委員事務局、空知総合振興局、後志総合振興局、胆振総合振興局、日高振興局、渡島総合振興局、檜山振興局、根室振興局
	安平町	9/24~9/27	4名	教育庁、空知教育局、石狩教育局
	× 1.13	9/24~9/28		総合政策部、労働委員会事務局、釧路総合振興局
		9/25~9/28		教育庁
		9/10~9/25	60名	総合政策部、企業局、労働委員会事務局、議会事務局、監查委員事務局、人事委員会事務局、釧路総合振興局、教育庁、空知教育局、石狩教育局、上川教育局、日高教育局
	むかわ町	9/23~9/27		総務部、総合政策部、環境生活部、経済部、農政部、建設 部、出納局、留萌振興局、十勝総合振興局
		9/25~9/27		建設部 (A) A rd (在 trans a real to 1) A rd (T tran
		9/11~9/25		総務部、総合政策部、環境生活部、経済部、農政部、建設部、出納局、渡島総合振興局、檜山振興局、上川総合振興局、留萌振興局、十勝総合振興局
土木・建築業務(技術支援)	かわ町	9/16~9/28		建設部
		9/18~9/28		建設部
DHEAT		9/20~9/26		空知総合振興局、釧路総合振興局
(災害時健康危機管理支援				保健福祉部、根室振興局、空知総合振興局
チーム)	わ町	9/25~10/1		十勝総合振興局、釧路総合振興局
		9/11~9/25		道立病院局、保健福祉部、空知総合振興局、石狩振興局、 後志総合振興局、胆振総合振興局、渡島総合振興局、檜山 振興局、上川総合振興局、オホーツク総合振興局、釧路総 合振興局
北海道心のケアチーム	厚真町、安			保健福祉部
	平町、むか わ町	9/25~9/29	1名	保健福祉部
北海道心のケアチーム	厚真町	9/21~9/26	1名	保健福祉部
調整本部		9/26~10/2	1名	保健福祉部
		$9/15 \sim 9/21$	1名	保健福祉部
災害廃棄物適正処理緊急	厚真町、安	9/24~9/26		環境生活部
技術支援	平、むかわ		1名	
	町	9/15~9/25	6名	
北海道こどもの心のケア 班	厚真町、安平 町、むかわ町	9/17、9/21、 9/23、9/25	7名	保健福祉部、道立病院局
保育士支援	厚真町	$\frac{9/18}{9/17 \sim 9/22}$	1名 1名	保健福祉部
災害廃棄物発生状況調査	厚真町、安 平町、むか わ町 平取 町、日高町	9/11~9/13		環境生活部
水道業務(技術支援)	厚真町、安 平町、むか わ町、平取 町、日高町	9/7~9/19		環境生活部
避難所ペット状況調査	厚真町	9/10, 9/19		環境生活部
避難所の健康相談等		9/7~9/20	40名	保健福祉部、空知総合振興局、後志総合振興局、胆振総合 振興局、日高振興局、渡島総合振興局、上川総合振興局、 十勝総合振興局、石狩振興局、オホーツク総合振興局
	わ町			一份応口仮興何、口付仮興何、イルーノク総合振興局

#### 北海道胆振東部地震に係る市町村支援のための職員派遣状況

9月26日(水)13:00現在 総務部

内 容	派遣先	派遣期間 (予定を含む)	人 数 (予定を含 む)	派遣元
DPAT (災害派遣精神医療チーム)	厚真町、安 平町、むか わ町	9/11~9/15	4名	道立病院局、保健福祉部
下水道業務支援		$9/6\sim9/7$ , $9/10\sim9/12$ , $9/11\sim9/13$	6名	建設部
みなし応急仮設住宅の状 況確認	厚真町、安 平町、むか わ町	9/7	1名	建設部
応急危険度判定事前調査	平町、むかわ町	9/6~9/10	3名	建設部
応急危険度判定	平町、むか わ町	9/7~9/10	14名	総合政策部、建設部、胆振総合振興局
応急危険度判定		9/7、9/11~ 9/13	7名	教育庁
児童生徒の教育相談		9/11、9/13、 9/14、9/18~ 9/21	13名	教育庁
計			569名	(117名 派遣中)

#### 上記市町村支援のほか

- ※ リエゾン業務で4市12町へ職員を派遣 計154名 (9/6~) (総務部、総合政策部、保健福祉部、石狩振興局、胆振総合振興局、日高振興局、オホーツク総合振興局) ※ 物資受入・仕分業務で苫小牧埠頭(株)へ職員を派遣 計20名 (9/7~9/14)
- ※ 災害ボランティアセンター支援業務で社会福祉協議会(厚真町、安平町、むかわ町) へ職員を派遣 計6名 (9/10~9/14)

## 道としての節電対策について(9月27日以降)

	取組例
庁舎ごと	■執務室の照明
の取組	・執務に支障のない範囲での減灯、昼休みの消灯
	■廊下・エレベーターホールの照明
	・道民の皆さんや執務に支障のない範囲での間引き消灯
	■エレベーターの稼働
	・運転の一部停止
	■電気製品
	・電気ポットは、昼休み時間帯以外の使用を自粛
	・冷蔵庫は、設定温度を変更
	・電子レンジ、コーヒーメーカーは使用禁止
	・テレビ、ビデオは、使用時以外コンセントを外す
	■OA機器⇒待機電力の削減
	・昼休み時間中、パソコンのコンセントを外す
	・省電力設定を行う
職員行動	■次の取組などについて、職員の創意工夫により実施
	【OA機器】
	・退庁時におけるパソコンのコンセントオフ
	・離席時におけるパソコンのスリープモード化
	・プリンタ共有機能の活用による使用台数の抑制 など
	【職場環境】
	・換気のため窓際付近の書類等の整理
	・当番制による節電行動チェック など
	【周知徹底・情報共有】
	・庁内放送を最大限活用した節電の呼びかけの強化
	【その他】
	<ul><li>5階程度の移動については、エレベーターの使用を自粛する。</li></ul>

※ 具体的な取組にあたっては、来庁者や執務室の状況、職員の健康などに配慮するとともに、各職場に おける創意工夫と自主性のもと推進していく。

#### 平成30年北海道胆振東部地震に関する水道施設の被害状況及び対応状況

北海道環境生活部

9月26日 15時00分 現在

#### 1 断水被害の概要

区 分		9月26日 (水) 15:00現在	9月19日 (水) 15:00現在	9月6日(木) 【地震発生日】	
	断水市町村数	2振興局 3市町	2振興局 3市町	13振興局 45市町村	
	断水戸数	353戸	768戸	57,221戸以上	
内訳	水道施設被害	353戸	768戸	24,824戸以上	
ドリ司代	停電が原因	0戸	0戸	32,397戸以上	

#### 2 断水被害のある市町村の状況

			-1. ¥ O	被害状況				
振興局	市町村	地区	水道の 種別	原因	状況	影響戸数 (人数)	応急給水等の対応状況	備考
石狩	札幌市	里塚配水池(清田区 の一部)	上水道	水道管路の破損	断水	<u>52戸</u> [ <u>56戸→52戸]</u> 【最大:16,049戸断水】	・応急給水実施中 (個別対応) ・完全復旧は未定	断水解消のためには、道路・下水 道等地域全体での復興に合わせて 水道の整備を行う必要があること から、次回より断水戸数から除く
	安平町	早来地区追分地区	上水道	水道管路の破損	断水	99戸 [333戸→99戸] [最大:3,593戸断水]	・浄水場再起動・町内 9 分所にて応急給水実施(町、自衛隊、日水協)・町内 9 分所にて応急給水実施(町、自衛隊、日水協)・一部地域で巡回給水開始(9/24〜)・早来地区:管路の瀬水開査、修繕工事を実施中(1,958戸断水解消)・追分地区:管路の瀬水開査、修繕工事を実施中(1,538戸断水解消)	9/7~9 先遣隊として道職員1 名と日水協道支部3名を派遣 9/10~13 道職員2名を派遣 9/13~21 道職員2名を派遣 9/24 連職員2名を派遣
胆振	厚真町	厚真地区	簡易水道	浄水場機能不全 水道管路の破損	断水	202戸 [ <u>379戸→202戸]</u> [最大:1,969戸断水]	- 町内11カ所にて応急給水実施(自衛隊、日本協) - 富里浄水場 新設) : 土砂に埋まり状況確認中 - 厚真地区 : 新町浄水場を再稼働(9/12) - 管路の漏水観選 (一部飲用制限) - ※25百 は給水栓損壊 - 上厚真地区: 上厚真浄水場に異常なし - 全戸(753戸)断水解選	9/9 日水協道支部では現地対策 本部を設置(安平町役場内) 9/12 日水協道支部では現地対策 本部の分室を設置(厚裏町役場 内) 9/21 日水協道支部の現地対策 本部を厚真町に移転

計 2振興局

3 市町

353 戸

注1) [ ]内は前回の本部員会議報告(9/19)からの変化を記載。

2 断水が解消・回避された市町村

	7 ~ ~		4
9,5	₹26	Ы .	15⊪

	<u> か 辨 泊 " 凹 X</u>		ነ ሥ ነ ጥ ነ				,	9月26日 15年
振興局	市町村	地区 (現在給 水人口)	水道の 種別	原因	被害状況 断水状況 (期間)	影響戸数 (人数)	対応状況	復旧状況
	石狩市	花川北配 水場地区	上水道	停電 自家発電設 備故障	断水	不明	自家発電設備の復旧	断水解消
石狩	江別市	上江別浄 水場給水 地区	上水道	停電	断水	23,500戸 (51,000人)	通電開始による	断水解消
	恵庭市		上水道	停電	断水	14戸	通電開始による	断水解消
	札幌市	8地区	上水道	停電	断水	108戸	通電再開による	断水解消 (9/8 7:20)
	喜茂別町		簡易水道	停電	断水	35戸	自家発電設備用燃料 到着による	断水解消
	京極町		簡易水道	通電	断水	50戸	_	断水解消
	余市町		上水道	通電	断水	50戸	_	断水解消
後志	赤井川村		簡易水道	通電	MI/水舟 (9/7	65戸		断水解消
	小樽市	奥沢 北手宮 伍助沢	上水道	停電	断水	48戸	通電再開による	断水解消 (9/7 23:00)
	栗山町	JAK - 75 // (	上水道	水道管破損	断水	不明	破損箇所修繕による	断水解消
	南幌町		上水道 (長幌上水 道企業団)	水道管破損	断水	不明	破損箇所修繕による	断水解消
	三笠市		上水道	停電	断水	100戸	通電再開による	断水解消
	沼田町		上水道	停電	断水	戸数不明	通電再開による	断水解消
空知	秩父別町		簡易水道	通電	断水	10戸	_	断水解消 (9/7 1:00)
	夕張市	楓地区 南清水 沢地区	上水道	通電	断水	4戸	-	断水解消 (9/6 20:30)
	浦臼町 雨竜町		上水道 (西空知広域 水道企業団)	停電	断水	48戸	通電再開による	断水解消 (9/8 6:30)
渡島	函館市		上水道	停電	断水	912戸	通電再開による	断水解消 (9/7 11:10)
檜山	上ノ国町		簡易水道	停電	断水	6戸	通電再開による	断水解消 (9/7 15:30)
	登別市		上水道	停電	断水	30戸	通電再開による	断水解消
	伊達市		上水道	停電	断水	300戸	通電再開による	断水解消
	壮瞥町		簡易水道	停電	断水	10戸	通電再開による	断水解消 (9/8 9:00)
胆振	洞爺湖町		上水道	停電	断水	20戸	通電再開による	断水解消 (9/8 9:00)
	室蘭市		上水道	停電	断水	2,910戸	通電再開による	断水解消 (9/8 9:00)
	むかわ町		簡易水道 上水道	水道管路の 破損	断水	1,031戸	破損箇所修繕による	断水解消 (9/12 17:30)
∽±	羽幌町		上水道	停電	断水	3,376戸	通電再開による	断水解消 (9/7 7:00)
留萌	増毛町	暑寒沢 湯ノ沢	上水道	停電	断水	17戸	通電再開による	断水解消 (9/8 10:10)
宗谷	浜頓別町		簡易水道	停電	断水	4戸	通電再開による	断水解消 (9/7 8:45)
	紋別市	渚滑地区	簡易水道	停電	断水	7戸	自家発電装置稼働による	断水解消
オホー	佐呂間町	佐呂間地区	簡易水道	停電	断水	60戸	自家発電装置稼働に よる	断水解消
フ ホー   ツク	津別町	活汲·相	簡易水道	停電	断水	17戸	通電再開による	断水解消 (9/8 9:30)
	置戸町	2力所 川南、境 野	簡易水道	停電	断水	20戸	通電再開による	断水解消 (9/8 9:30)

	幌加内町		簡易水道	停電	断水	1戸	浄水処理再開(手動 による薬品注入)に よる	断水解消
上川	愛別町		簡易水道	停電	断水	10戸	通電再開による	断水解消
<b>-</b>	美瑛町		上水道	停電	断水	4戸	自家発電装置稼働に よる 町が1戸にポリタン クで直接給水	断水解消
	TT HT □-	本町地区	簡易水道	濁水発生	断水	500戸 <sup>※</sup>	濁水解消のため20時 通水再開	断水解消
	平取町	本町地区 振内地区	簡易水道	濁水発生	水道管路 の破損	760戸	破損箇所修繕による	断水解消
日高	浦河町		上水道	停電	断水	55戸	通電再開による	断水解消
	日高町		上水道	水道管破損 浄水施設 損傷	断水	1,530戸	損傷箇所応急修繕に よる	断水解消 (9/16 23:00)
	更別村		簡易水道	停電	断水	1戸	通電再開による	断水解消 (9/7 1:15)
十勝	音更町	西部地区 東部地区	簡易水道	停電	断水	4戸 1戸	自家発電装置稼働に よる	断水解消 (9/6 19:00)
T 11935	池田町		上水道	停電	断水	45戸	通電再開による	断水解消 (9/7 1:00)
	帯広市	太平地区	簡易水道	停電	断水	1戸	通電再開による	断水解消 (9/7 10:45)
釧路	釧路町	知方学 仙鳳趾	簡易水道	停電	断水	4戸 50戸	通電再開による	断水解消 (9/8 9:30)

13振興局 43 市町村

約35,718戸以上

※平取町では 当初、停電による濁水で1,000戸の断水しており、一旦解消したが、再び施設の破損により760戸断水が生じた 戸の内、500戸は当初停電による断水1,000戸と重複していることから、当該500戸を除いた数字を記載している。

平取町断水戸数 1,000戸 + 760戸 - 500戸 = <u>1,260戸</u> (町の公式断水戸数) (①当初停電) (②施設) (①、②の重複)

3 断水に至っていない市町村(当初、断水との情報があった市町村)

	10 <u> </u>	ונ היווי סיב			07 712 IJ P.	111/		
空知	赤平市		上水道	停電	断水	全戸 (約4,200 戸) (11,000 人)	14:20通電再開によ る	断水回避
上川	中富良野町		簡易水道	停電	断水	6~8戸	配水池容量に余裕が あるため	断水回避

2振興局 2 市町

4,208 戸

#### 北海道胆振東部地震被害状況 • 対応状況等

9月26日(水)16:00現在

保健福祉部

#### 1 医療関係

① 災害拠点病院(34機関)

すべての病院が災害拠点病院として対応中。なお、すべての病院が通電済。

② その他の医療機関(約900機関)

電源、燃料、水など医療機能の維持に必要な支援を実施。

③ 人工诱析患者

道内120の透析実施医療の患者受入等について調整済。

④ 在宅酸素療法及び人工呼吸療法患者

停電による在宅酸素濃縮器使用者等の状況について、市町村、医療機器メーカーと連携し、 確認、調整を実施、対処。

⑤ 医薬品等

卸売業者からの供給については支障なし。

#### 2 福祉関係

- ・ 胆振、日高の一部の施設を除き、高齢者施設、障がい者施設、児童関係施設ともに大きな被害な し。引き続き情報収集。
- ・ なお、厚真町の高齢者と障がい者の併設施設(1F:高齢、2F:障がい)について、地盤沈下等による本体施設の傾斜・亀裂・スプリンクラー破損による浸水などにより、入所者111名が別の社会福祉施設等に一時退避中。

#### 3 ボランティア

- ① 道の初期支援
  - ・ 厚真町、むかわ町、安平町への道職員(各2名)派遣。(9月10日~14日)
  - 関係団体(立正佼成会、天理教ひのきしん隊)が、厚真町、むかわ町の避難所で支援。 (9月11日~14日)

【派遣状況】

厚真町 延べ135名、むかわ町 延べ117名

- ② 町災害ボランティアセンターの活動状況
  - ・ 個人ボランティア等の活動(被災住宅での片付け、避難所移設支援、炊き出し支援等) 【活動者数(25日実績)】

厚真町 141名、むかわ町 68名、安平町 153名 計 362名

- ③ 道災害ボランティアセンターの活動状況
  - ・ ボランティアニーズの調査や各種調整等をサポートし、運営を支援。
  - ・ 臨時災害ボランティアネットワーク会議を開催し、関係団体等の活動状況や現地の課題について情報交換。(9月13日、20日)
  - ・ 道保管の災害ボランティア用資機材を厚真町で活動する関係団体等へ貸出し。

#### 4 人的支援

- ① DMAT(災害派遣医療チーム)
  - ・ 各地域のDMAT活動拠点本部は9月10日をもって全て撤収し、JMAT等による被災地の医療救護活動に移行。
- ② JMAT(日本医師会災害派遣医療チーム)
  - ・ <u>避難所における医療ニーズの低下に伴い、9月18日をもって救護所の設置が終了。JMATについても9月20日をもって全て撤収し、今後は地域の医療機関による一般診療等で対応。</u>
  - ・ JRAT(北海道災害リハビリテーションチーム)についても9月20日をもって撤収。
- ③ DPAT(災害派遣精神医療チーム)
  - ・ 北海道DPATチームは、9月15日をもって撤収し、心のケア活動に移行。
- ④ 心のケアチーム
  - ・ 現地調整本部を厚真町総合福祉センター内に設置。(9月15日~)

- ・ 心のケアチーム(精神科医、保健師、看護師、心理職等)が胆振管内にて活動。(9月15日~)
- ・ 子どもの心のケア班 (精神科医等) が活動。(9月17日~)

#### ⑤ 医師等の派遣

- ・ 道立保健所等の医師・獣医師・保健師等6名のチームを編成・派遣し、厚真町及び安平町で活動。(9月11日~)
- ・ 道立保健所等の医師・薬剤師・歯科衛生士・栄養士等を苫小牧保健所に派遣。(9月14日~)

#### ⑥ 歯科医師等の派遣

・ 北海道歯科医師会(北海道医療大学を中心とした歯科医師及び歯科衛生士のチーム)<u>の活動は</u>9月24日をもって終了し、今後は、地域の歯科医療機関において対応。

#### ⑦ 健康相談班の派遣

- ・ 保健師等チームを被災地に派遣し、避難者の健康相談等を実施。自宅滞在者についても高齢者 等の要配慮者を中心に、家庭訪問により健康状況等を把握。
- 道立保健所等(計44人、9月7日~19日)
- 仙台市(3人、9月11日~27日)
- · 青森県 (3人、9月11日~)
- · 福島県(3人、9月12日~)
- 岩手県、宮城県、茨城県、千葉県、川口市(各3~4人、9月14日~)
- 秋田県、山形県、群馬県(各3~4人、9月20日~)
- ・ 北海道看護協会(災害支援ナース)(4班8人、9月13日~)

#### ⑧ DCAT(災害派遣ケアチーム)の派遣

・ 避難所(厚真町、安平町)に北海道社会福祉協議会から統括責任者1名、関係法人から介護職員、社会福祉士及び作業療法士、計76名を順次派遣。(9月10日~)

#### ⑨ 事務職員の派遣

- ・ 保健福祉部主幹3名を住民意向調査や空き住宅の確認など住宅対策に係る各町との調整のため、厚真町、むかわ町及び安平町に派遣。(9月9日~24日)
- ・ 保健福祉部主幹2名を市町村支援のため、苫小牧保健所に派遣。(9月7日~24日)

#### 5 避難者支援

- ① エコノミークラス症候群の予防
  - ・ 注意喚起のため、報道発表。(9月7日)
  - 避難所等に訪問する保健師の健康相談班などが啓発チラシを配付し、注意喚起を積極的に実施。

#### ② 避難所における食中毒予防

- ・ 各避難所における食中毒予防に係る衛生指導の実施について、各保健所に連絡。(9月7日)
- 室蘭保健所及び苫小牧保健所管内に食中毒警報発令。(9月8日15時~96時間)

#### ③ 入浴及び宿泊等の支援

- ・ 被災者に対する入浴及び宿泊等の支援について関係団体に協力を要請。(9月9日)
- ・ 苫小牧市内4施設で順次、避難者に対する無料入浴実施。(9月10日~)
- ・ 安平町内2施設で避難者に対する無料入浴実施。(9月8日~)
- ・ むかわ町内3施設で順次、避難者に対する無料入浴実施。(9月8日~)

#### 6 その他

#### ① 災害義援金

- ・ 北海道災害義援金募集委員会(事務局:日本赤十字社北海道支部)が9月12日から来年3月末 日まで義援金を募集。
- ・ <u>9月25日に第1回配分委員会を開催し、当面の配分金額として総額3,015万円の配分を決定。</u> 10月上旬に11市町へ払出予定。

【第1次配分基準】死亡者 30万円/人 重傷者 15万円/人 全壊 10万円/件

今後、被害状況や義援金の取りまとめ状況を勘案しながら、11月以降、追加配分の予定。

#### ② 国民健康保険等関係

・ 被保険者証等を紛失した場合等の受診の取扱い及び被災被保険者に係る国民健康保険料(税) 等に係る減免等の取扱いについて市町村等に通知。(9月7日)

## 道道の通行規制状況等について

H30.9.26

#### 1 道道の通行規制状況について

- 〇現在、通行止めとなっている道道は7路線10区間。(26日13時現在)
- ○土砂崩れなどにより通行止めとなっている2路線について、2次災害の危険のある る箇所等を除き、規制区間を縮小。
  - ①上幌内早来停車場線(厚真町) :19日18時より

吉野地区・富里地区は通行止め継続

②平取厚真線(むかわ町・厚真町): 本日13時より

厚真新橋・厚真神社周辺は通行止め継続

※別紙、「道道通行規制状況」、「上幌内早来停車場線・平取厚真線詳細図」を参照

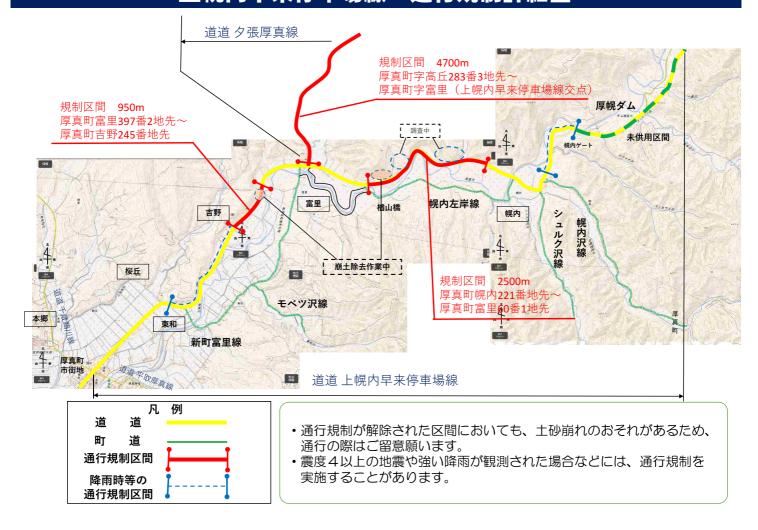
#### 2 厚幌ダムの放流状況について

- 〇厚真川の河道確保作業のため放流を停止していた厚幌ダムについて、18日より放流を再開。
- 〇順調に放流を継続中であり、25日より段階的に放流量を増加、今後も状況をみて増加予定。

## 道道通行規制状況



## 上幌内早来停車場線 通行規制詳細図



## 平取厚真線 通行規制詳細図

